

ダンス授業 待ち遠しい

来月から必修化 江原中で体験教室



笑顔いっぱいにダンスに取り組む男子生徒たち
＝熊本市の江原中

時間程度、男女合同でのダンスの授業を行う計画。経験のない男子に事前に体験してもらい、スマーズに学んでもらおうと1年生の保護者会と合同で教室を企画した。

生徒たちは同市の「ビーブジィーダンスカンパニー」のスタッフの指導で、新学習指導要領が定める「現代的なリズムのダンス」に当たるヒップホップの基本動作に挑戦。人気男性グループEXILE（エグザイル）のヒット曲に合わせて踊った。

中学の体育の授業で新年度からダンスが必修化されるのを前に、熊本市の江原中（橋爪富二雄校長）で21日、ダンス体験教室があり、1年生の男女109人が楽しんだ。

現在は武道かダンスの選択で、市教委によると、大半の学校で男子は武道、女子はダンスを実施。4月以降は男女ともに、それぞれ学ぶ必要がある。同中は2年生で年間10

速い動きに戸惑いながらも笑顔で取り組んだ磯部奎太君（13）は「すごく楽しかった。授業が待ち遠しい」。体育主任の星田正治教諭（45）は「生徒たちの学ぶきっかけになり、指導する側も勉強になつた」と話した。（岡本幸浩）